

**3議席
に増やし**

市民の願い実現に 全力をつくします

日本共産党



日本共産党江南市委員会は来年4月の市議会議員選挙で、前回失った議席の回復をめざし、現職2、新人1の計3人の予定候補者を発表しました。

深刻な不況と生活難が市民を襲っています。しかし市は、鉄道高架など大型事業を進める一方で市民要望は後回し、福祉給付金や私学助成の廃止、保育園まで営利目的の企業に委託など、市民に負担増とサービス低下を押しつけています。市議会は、日本共産党以外の政党・議員が市長提案に何でも賛成し、これを「後押し」している状況です。

『市民の暮らしを守り、願い実現へ積極提案でがんばり、税金のムダづかいをただす』政党・議員の役割が、いまほど大切なことはありません。

日本共産党はこの役割をしっかりと果たすため、3議席を必ず確保し、パワーアップした議員団で、みなさんの願いにこたえて全力でがんばる決意です。



**森
ケイ子**

市議会議員



**東
よしき**

市議会議員
あずま



**かけの
まち子**

党市暮らし・環境委員長
掛布

江南団地 電話(57)2753
67歳。市議7期28年。現在、市議会建設産業委員。江南団地自治会副会長。家族は夫(二男一女は独立)

**あなたの身近な相談相手
庶民の声を代弁します**
39歳で市議会に送っていた。以来、「市民こそ主人公」の精神で、みなさんとともにがんばってききました。これからも、くらしの安定、平和な社会づくりに全力でとりくみます。

大間町 電話(54)7977
61歳。信州大工学部中退。市議5期20年。現在、市議会厚生文教委員。議会改革検討委員。農業委員。家族は妻(二男は独立)

**市民の立場で
市政を厳しくチェック**
「働く所がない」「仕事が全くない」悲痛な声が寄せられます。市民の暮らしを支える役割が、市政にはますます必要です。税金の使い方をチェックし、市民生活に潤いをもたらす市政になるようがんばります。

勝佐町 電話(53)7727
55歳。江南市生まれ。滝中高、名大理学部卒。元古知野中学校教諭。三重県東員町で日本共産党町議3期12年。家族は夫、二女。

**全力投球の即戦力
くらしの願いを届けます**
28年ぶりに江南に戻りました。お寄せいただく切実な声に身が引き締まる思いです。「もっと安心して暮らせる江南に！」12年の議員経験を生かし、全力で働きます。

主な活動校区：藤里・宮田

主な活動校区：古南・古西・門弟山・布袋・布袋北

主な活動校区：古北・古東・草井・門弟山(村久野)

アンケートに寄せられた願いをまとめ 市長に108項目の要望書を提出しました

日本共産党江南市議団は、市政アンケートに寄せられた市民の願いを108項目の要望書にまとめ、9月2日、市長に提出。市から、10月末までに文書で回答するとの返事を得ました。提出にあたり現地を確認、住民の方から聞き取り調査も行いました。(なお、4月には緊急要望12項目を提出しています)

要望の内容は「厚生病院への定期交通の運行や循環バス等、市民の足の確保」「子育て」「高齢者福祉」「雇用」「まちおこし」など、多岐にわたります。

議会質問でも実現をせまる

日本共産党議員団は、主な要望を6、9月議会の一般質問でも取り上げ、実現を市に迫りました。(裏面参照)

前回市議選での多くのご支援に感謝申し上げます。仕事の関係等で今回、再挑戦を辞退しました。この度、かけのさんという頼もしい後継者ができました。3議席めざし私も全力でがんばります。
(大竹しようこ)



要望書を提出する、(左から)かけのさん、森市議、東市議

